

長期展張農POフィルムは

バックガン5^{ファイブ}

で決まり!

耐硫黄性

硫黄系農薬による
フィルム劣化を軽減!

防滴性

強度

透明性

保温性



長期展張を実現した防滴剤塗布型農POフィルム

バツゲン5^{ファイブ}

耐硫黄性

特殊な耐候剤を配合したことにより、硫黄系農薬によるフィルム劣化を軽減します。

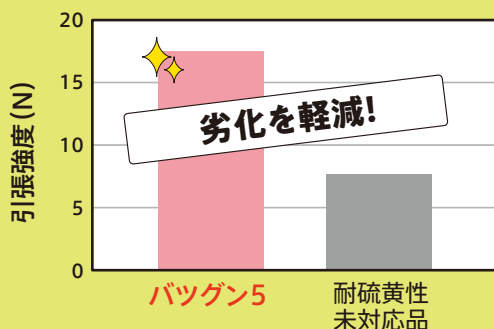
耐硫黄性試験

試験方法

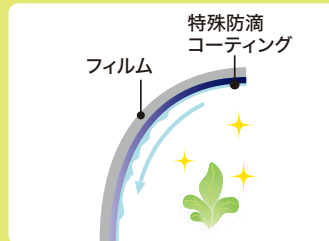
硫黄系農薬使用後を想定し、フィルムの引張強度を測定しました。

測定結果

耐硫黄性未対応品に比べ、バツゲン5では硫黄系農薬による劣化が軽減されました。



防滴性



特殊な防滴剤をコーティングしており、防滴効果が長期間持続します。

強度

初期引裂き強度、折り目強度ともに高いレベルを実現しました。

透明性・保温性

5層構造技術により透明性と保温性を両立しました。

使用上のご注意

1. 本製品には表と裏があります。フィルムに印刷された文字がハウスの外側から見て正しく読めるように展張してください。
2. 解反・展張時に防滴剤処理面（ハウスの内側になる面）を傷つけないようにしてください。
3. フィルムの展張時には、しわ、たるみを伸ばす程度に軽く引っ張ってください。
4. ハウスバンド等との摩擦により破れることがありますので、ハウスバンドはゆるめに張り、換気作業は丁寧に行ってください。また、スプリング状の止め具で固定する場合、できるだけ緩やかに行うか、専用の補助部材をご使用ください。
5. 高温時にフィルム同士が融着するおそれがありますので、展張途中や保管には十分ご注意願います。
6. 防滴処理面が濡れたまま重ねて保管すると、処理面同士が接着する場合がありますため、フィルムをよく乾燥させてから保管してください。
7. 土壌熱消毒及び高温環境下での展張等によりフィルムの防滴性能が低下するおそれがありますのでご注意願います。
8. イオウ燻蒸や散布、及びイオウ含有農薬の付着により、フィルムの劣化が促進される場合がありますのでご注意願います。
9. アルミ・ステンレスなどの熱伝導性の高いハウス部材を使用した場合、フィルム接触面が蓄熱により劣化する可能性がありますのでご注意願います。
10. 本製品は防霧仕様ですが、キリ・モヤの発生が皆無ということではなく、季節や栽培環境によっては発生することがあります。
11. 内張りカーテン資材として使用した場合、防滴処理面の傷つき、処理面どうしの接着の可能性がありますのでご注意願います。
12. フィルムの“絞り”加工は防滴性能が低下する場合がありますのでご注意願います。



〒108-6031 東京都港区港南2-15-1 (品川インターシティA棟) TEL (03)-6711-4501
アグリ事業部ホームページアドレス URL: <https://www.tkci-agri.jp/>

※支店・営業所所在地・電話番号はホームページをご確認ください。



◀ ホームページ



◀ Instagram